

交渉情報	NO.81	日本郵便信越支社 要員集配部
JP労組 信越地方本部	2017年5月23日	添付資料:3枚

アマゾンゆうパックの取扱エリアの拡大について

日本郵便信越支社要員集配部は、本日（5月23日）「アマゾンゆうパックの取扱エリアの拡大」について地方本部に説明してきました。

1 趣旨

今年4月から神奈川県、愛知県、埼玉県及び千葉県宛のアマゾンゆうパックの取り扱いを開始したが、今般の全国展開に伴って、信越全域についても取り扱いを開始するものです。

2 取扱個数等

- | | |
|--------------|------------------|
| (1) 取扱個数 | 信越管内 年間で約48万個を想定 |
| (2) 局別想定個数 | 別紙の通り |
| (3) 実施日 | 2017年5月25日（木） |
| (4) 配達局への到着便 | 下2号便相当便 |

3 地本確認事項

- (1) 引受拡大エリアでのゆうパック差出は、全て下2号便（アマゾン社より10時までに各地域区分局に差し出す）としている。その後は通常業務通り13時前後に配達局に到着し当日配達するが、夕方・夜間の「時間帯指定」はないとしている。

なお、95エリアについては6/18までは取り取り扱わず、6/19以降、新潟郵便局で到着・差立処理の上、配達を行う。

- (2) 信越では、1日1区あたり最大1.1個（湯沢局）であるが、メッシュ当たりでは通集配区数分となる。別表は1日当たり配達個数（アマゾンのデータによる）、委託割合、1日当たり社員配達個数、1日1区あたり個数が記載されている。
- (3) 全国的には約22億円の増収を想定しており、4月取扱開始以降同様の利益率が確保される見通しである。
- (4) 現行の要員措置で業務運行がはかれるとしているが、今後、取扱物数について注視の上、必要に応じて対処する。

4 その他

- (1) 地方間での調整も遅れ、日程的に輻輳しました。窮屈な中での周知となりました。お詫びします。
- (2) 単局窓口説明としました。意見交換の上、上記確認事項と齟齬が生じている場合は現地対応とともに、地本へ報告願います。

【労使対応】 単局窓口